

2016. 10月

# 銀の汗 *sweat of silver*



A面

## 富士山と小野薬品富士宮工場UN



富士に見守られて施工



初めてのUNに満足！(懶)翔丸の皆さん



2,000㎡の屋上

9/1日 2層目施工

9:00に作業を開始し、14:30吐出終了 15:30現場を後にしました。

汎用缶を使用したなら 2層でサラセーヌKを約230セット使用し それを荷上げ・開缶・計量・攪拌・空き缶荷下げそして缶潰しをします。460缶潰す手間が省け 短時間で施工を終えた作業員の方々はニコニコ顔で現場を後にしました  
担当OPは、名物「富士宮やきそば」を食べ損ねた事以外は、  
富士山に見守られながらの爽快なUN施工でした。

「究極の ウレタン1液 富士笑う」 凡人

## 立正大学UN施工



もちろん汚さず施工



コンパネ道で車両移動

900㎡の屋上

9:00 入場 11:00施工スタート

13:30 ホース降ろし

大学構内はインターロッキングが敷かれておりなるべく傷つけたくないという現場の希望に沿う為コンパネ70枚を敷き詰め路面保護

誰もが手を焼く秋雨前線の時期この日も予報によれば15時より雨マーク

はたして天気は持つのか？ 時間との戦いとなり 怪しい雲が遠くから迫ってきましたが そこは省力・短時間施工のUNマシン

13:30にはホースを降ろし 圧勝 お客様にも満足して頂き 現場を後にしました。

## サラセーヌ神奈川地区研修会



神奈川産業振興センター14階

平成28年9月7日開催

100名を超える参加者で熱気ムンムンのサラセーヌ研修会IN神奈川

①「高強度防水システム サラセーヌタフガイシリーズ」

②「サラセーヌQV工法」

そして

③「サラセーヌUNマシン」

5/29にも同様の説明会があり UNマシンの説明講師としてドゥカーンと笑いを取り また出番が来たかフフ・・・と心していた所「前回スベッテましたので今回勘弁して下さい」との主催者の暖かい心配りで講師陣のベンチを暖めていました

「you no〜」 UN

2016. 10月

# 銀の汗 *sweat of silver*



B面

## 石神井中学校UN



しっかりUNマシンとチョーク書き



石川OP



1,200㎡ 2層 ドラム9セット 27ドラム使用

8月A工区5セット施工させて頂いた別のB工区9月9セット施工  
8月でUNマシンの省力・短時間施工に慣れた職人さん達は  
秋雨前線の9月「やっぱり1度使うと絶対UN!」と言って頂き  
天気予報とにらめっこしながら曇りマークの日を狙って  
1,200㎡の施工を4時間弱で終わることができました。

## 九州～大阪～仙台 出張



本家九州の一風堂 ラーメンはもちろん完食



山形から仙台へ向かう道 青空と雲と澄んだ空気 夜はもちろん牛タン



9月 九州 関西 東北 と出張があり結構ぐったり～。九州 東北共に目一杯お客様を回りました。(DF塩ビ関係)  
宮城から岩手に入った時お客様との会話は40%程何を言っているのかわかりませんでした・・・とにかく相槌 ウン ウンと  
自身東北地方は初めてですが 山形庄内空港に降り立ったとたん その太陽光線のキラキラ感と澄んだ青空 そしてウマイ空気  
これは絶対おいしいお米が育つと確信しました。ホテルの朝食はもちろんおかわり君。  
日本の北と南はまだまだおいしい物があります そして東北でUNマシンのお話させて頂いた所、UN圧送すごい食いつきでした  
まだまだ全国のマーケットはおいしく豊富に有ることを実感いたしました。

UNマシン.COMサイトが起ちあがりました

[www.un-machine.com](http://www.un-machine.com)

銀の汗のバックナンバーもサイト内に(ニュースレター)に一部掲載しています

にて検索

### 【sweat of silver】

忙しいとは 心を亡くす と書きます。

なぜか9月は公私とも慌しく 気が晴れにくい状況でしたが、出張で山形県の庄内空港に降り立ったとき  
太陽・青空・空気・大地 自然の気が慈愛のように降り注ぎ体の内面からエネルギーが沸いてくる感覚におそわれました  
自然の気がみちている所は人間もステキなピュアな方が多いように感じました。

新選組副長:土方歳三は言いました

「どうなる、とは漢(おとこ)の思案ではない。婦女子の言うことだ。漢とは、どうする、ということ意外に思案はないぞ」と  
どうなるんだろう?ではなく どうにかしてやる という気概 その心がしっかりあれば心を亡くさないで済みます。

BUT・・・しっかりしたものが弱いのでとても困ってしまうんですが・・・なんちゃって魂を發揮し 大自然を味方につけて  
「なんでコーなるの!!」から「どぎゃんとせんといかん」に変換中でございます。

山の威容は人目につきますが、山と山に挟まれた谷は一切人目につかずひっそりと佇んでいます。ただ古来野生動物たちは  
体が傷ついた時にその大地に無償の気が降り注ぐ谷の沢でじっくりと体を癒し自然治癒力で回復していきました。

「上徳谷如」人の最も優れた徳(行為)は谷の如し(老子) そして人の手本とした自然が教えている谷の心を欠いた生き方を  
「欲」と言います。 気を充満させながら元気に陽気に活気あふれる販売推進本部。これからの繁忙期の戦いを開始致します

TEL 03-3436-1324

ウレタンは **サラセーナ**

塩ビは **ダイヤフォルテ**